

大曲河川公園『めざ・まちエコクロック』

土曜朝の放送のフジテレビの番組『めざましどようび』のコーナーのひとつ「めざ・まちエコクロック」を燕市大曲河川公園ファンクラブを中心とした有志が取り組んで製作された。

「めざ・まちエコクロック」は、署名人作成のソーラー式時計をベースにしたオブジェのデザインをもとに、まちの人たちが力を合せて、そのまちの特徴の廃材を利用して新たなシンボルを作ってまちの活性化のきっかけになればと始まったコーナー。

燕市のエコクロックのデザインを描いたのは、シンガー・ソングライターの大塚愛さん。淡い緑色のサラダがモチーフの優しいイラストで、イメージは「サラダ時計」。

燕市は金属洋食器をはじめ金属加工のまちで、その廃材の金属を中心に利用し、オールステンレス製のエコクロックを作りあげた。

材料は、ステンレスの材料からカップなどの製品部分を抜いた廃材や出荷できなかった製品、使用済みのスプーンやフォークなど。

